

鈴鹿市立清和小学校
鈴鹿市算所5-21-12
Tel 059-378-7731
Fax 059-378-7719



学校だより **せいわ**

令和4年7月20日 No. 7

【教育目標】
生き生きと活動し、
心がひびき合う
私たちの学校

がっこう お 1学期が終わりました。

きょう がっこう お
今日は1学期が終わりました。まだまだコロナウイルス感染防止のために不自由な生活を
し
強いる部分もありましたが、これまで制限してきたことを少しずつ緩和することができた今
がっこう ともな
学期でした。それに伴って、子どもたちの笑顔や輝きをたくさん見ることができました。
がっこう こ
学校では、子どもたちへの学習指導・生活指導・コロナ対策・熱中症対策など、子ど
もたちが安心して学校生活が過ごせるよう努めてまいりました。至らぬ点も多くあったと思
いますが、保護者の皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。

なつやす かいし 夏休みの開始にあたって

あす かてい す じかん おお
明日からは、ご家庭で過ごす時間が多くなります。このタイミングで家の生活の見直し
かぞく はな あ
を家族みんなで話し合っていただくのは効果的だと思います。

たと
例えれば、

- ・ゲームやスマホの使い方の約束
(自分の部屋に持ち込まない・夜7時以降はさわらないなど)
- ・勉強をするときの環境づくり
(机の上は勉強道具だけにする・お菓子は食べない・テレビは消すなど)
- ・家族みんなが気持ちよく過ごすための約束
(物のかたづけ・言葉づかい・役割分担など)

なつやす ちゅう しんぱい なや とき
夏休み中でも、心配なことや悩まれることがあった時に
は、学校にご相談ください。

また、三重県ホームページ「いじめ電話相談紹介リーフレット『一人で悩まず相談しよう』」
(<http://www.pref.mie.lg.jp/SEISHI/HP/2012100354.htm>)の中の「相談窓口紹介リーフレット『一人で悩まず相談しよう』(PDF形式)」にも、子どもや保護者が相談できるさまざまなお問い合わせ窓口が紹介されています。

しんがた かんせんよぼう ひ つづ りゆうい
新型コロナウイルス感染予防にも引き続きご留意ください。

ひとりで悩まず相談しよう

ひとりで悩まず相談しよう

保護者や相談の先生、養護の先生、スクールカウンセラーに相談しませんか? みんながつながります。

★三重県教育委員会の方針に対応します。

子ども専用相談窓口

教育・家庭相談
★教育相談
○お子さんの成績や成績の問題、不登校の相談
Tel 059-216-3729
受付時間 9:00~17:00
国際連携の相談です。

★家庭教育相談 (お子さんに安心して話せる相談)
Tel 059-233-1425
受付時間 9:00~21:00 (12:00~13:00を休憩)

いじめ・不登校・体罰などの相談
★いじめ電話相談 (いじめ)
Tel 059-216-3779 受付時間 9:00~17:00
★2歳児園児5歳児の相談 (いじめなど)
Tel 059-216-3780 受付時間 9:00~17:00
★子どもの人権110番 (いじめ、不登校、虐待など)
Tel 059-222-0777 受付時間 9:00~17:00
(通話料無料)
★子どもの人権SOS-eヘル (虐待)
(通話料無料)

非行・犯行行為などの相談
★三重県青少年相談センター110番
Tel 059-244-7867 (通話料無料)
月~金曜日 9:00~17:00 (祝日・年末年始除く)

★少年サポートセンター
Tel 059-224-7867
午中のガードナーセンター Tel 059-237-7867
午後ガードナーセンター Tel 059-24-7867
定期巡回センター Tel 059-24-7867
定期巡回センター Tel 059-24-7867
月~金曜日 9:00~17:00 (祝日・年末年始除く)

★三重法律少年支援センター
Tel 059-222-0760 月~金曜日 9:00~17:00
(祝日・年末年始除く)

ネットトラブル相談
★道徳・倫理相談センター
(ネットトラブル、倫理問題、性問題、プライバシー問題、人情問題、家庭問題などに悩む親子の相談窓口として、三重県教育委員会が運営する相談窓口などについての相談窓口)

★三重県消費者相談センター (現:トライフルなど)
Tel 059-216-3715 (または 059-8891 15:00~16:00 (土曜日)、年末年始除く)

★三重県DV・妊娠SOS・性暴力
相談 (LINECによる相談)
QRコードから友達登録して相談
令和4年4月 三重県教育委員会

えすでにじいす しょうがっこう がくしゅう SDGsは小学校の学習にも

じぞくかのう かいはつもくひょう えすでにじいす ことば さいきん みみ せつめい よ き
持続可能な開発目標（SDGs）という言葉を最近よく耳にします。説明を読んだり聞
いたりすると小難しく感じてしまいますが、実は、とても身近な取り組みで、小学校の
学習の中にもたくさん出てくるものようです。

ねんせい がつ にち げつ みえけん ちきゅうおんданんかぼうしかつどう
4年生は、7月11日（月）に、三重県地球温暖化防止活動
すいしんいん むか みちか せつめい よ き
推進員の方をゲストティーチャーとしてお迎えし、「ごみ
ぶんべつ かんきょうこううざ
の分別」をテーマに環境講座をしていただきました。



しゃかい べんきょう ぶんべつ
社会で勉強したごみの分別
ふくしゅう みちか
を復習しながら、身近なもの
す なに
を捨てるとき「何ごみ」になる
かんが
のかを考えていきました。そ
なか てつ さいせい
の中で、鉄やアルミのやかんだったら再生できるのに「もやせ
いわかん がっこうきゅうしょく ぎゅうにゅう
ないごみ」になることへの違和感や、学校給食の牛乳パック
こんねんど ぎもん
が今年度から「もやせるごみ」になったことへの疑問が出て
こ するど かた
きて、子どもたちの鋭い気づきにゲストティーチャーの方も
かんしん 感心してみました。

じゅぎょう さいご こんご じぶん かんきょう
授業の最後には、今後、自分が環境のために取り組んでい
くことを花形の紙に書いてSDGsの木に咲かせました。

ねんせいこくご わたし
6年生国語の「私たちにできること」という単元では、具体的な事実や考えをもとに、
ていあん ぶんしゅう か かつどう たんげん
提案する文章を書く活動をしました。資源や環境をテーマに、身の回りにある問題を取り
あ たい かい けいほう うほう ていあん
上げ、それに対する解決方法を提案するものです。ろう
かに掲示された提案文を見せてもらうと、「安全な水と
せかいじゅう うみ ゆた まも ふびょうどう
トイレを世界中に」「海の豊かさを守ろう」「不平等や
ひんこん きこ うへんどう たいさく ぼうりょく
貧困をなくそう」「気候変動に対策を」「暴力のない
へいわ せかい さべつ あか がっこう
平和な世界へ」「いじめや差別をなくして明るい学校
など えすでにじいす
へ」等と、まさにSDGsです。

